

ここが聞きたい  
一般質問

○胆沢城跡の整備活用について  
○耕作放棄地の現状と再生について



ちほろ まさふみ  
千葉 正文

**質問** 鎮守府胆沢城は、重要な歴史遺産として国指定第1号の史跡です。今後の整備活用について伺います。

**市長** 第1期は外郭南門地区の整備を進めます。平成23年度に土地取得、平成24年度までに発掘調査、平成25年から平成26年度に築地塀、植栽等の整備を完了の計画です。

あやめ園の整備は今後も進め、「胆沢城あやまつり」等のイベントを開催し、胆沢城利活用の大切な事業の一つと考えています。

外郭南門地区の整備後の活用については、「胆沢城と遊ぶ」来訪者をもてなす「胆沢城を利用する」の3つのキーワードが大切と考えています。鎮守府胆沢城の行事や儀式の再現、イベントの開催等、今後胆沢城跡整備活用指導委員会や地元からの意見をいただきながら進めてまいります。

**質問** 全国的に耕作放棄地の増加が大きな問題になっており、国では、「耕作放棄地再生利用緊急対策」事業により、平成21年度から支援を始めました。

奥州市における耕作放棄地の現状とその対策について伺います。

**市長** 奥州市の耕作放棄地は35・5ヘクタールです。発生原因は農業従事者の高齢化による労働力不足が主ですが、他の多くの原因も考えられます。

対策としては地域の遊休農地の受け皿となる集落営農組織等への支援を行うとともに、国、県の補助事業も活用し、耕作放棄地の復元再生を農林部、農業委員会が連携して行っております。



あやめまつりイベント  
(胆沢城跡を歩く)

○乳幼児医療費助成を6年生まで拡大すること及び窓口支払無料化の実施について



ちだみ つこ  
千田 美津子

**質問** 日本共産党市議団は、乳幼児医療費助成事業を小学6年生まで拡大するよう、一般質問等でたびたび取り上げてきましたが、このたび、小沢市長は「小学6年生までの児童の医療費の2分の1を助成する制度を導入」することを明らかにしました。これは大いに評価されます。今後の市民への周知と、窓口での支払いの無料化実施の見通しについて伺います。

**市長** 奥州市を持続的に発展させるためにも、子どもたちをたくさん産み育ててもらう環境をつくるため、今後もしっかりした対応をしてまいります。市民の皆さんには、漏れないようにしっかりと周知してまいります。現物給付を現時点で実施した場合、約1億円もの国庫負担金が減額されるため、実施は難しい状況です。

**質問** 奥州市の放課後児童プランは、「すべての子どもが放課後を安全・安心に過ごすことができる

居場所づくり」を掲げています。しかし、特に、水沢区における現状は、児童センターへの入所希望者が溢れ、対象児童でも入所が断られています。課題解決のため早急に取り組むべきと考えますが伺います。

**市長** 何とか拡充したいとの思いはありますが、定員や体制の問題もあり、できるだけ早急に登録できるように努力してまいります。

**教育委員長** 子どもプランは今年見直し作業を行う予定であり、小学校区ごとに地域事情が異なることから、振興会・育成会等地域の団体や学校・幼稚園等教育機関等とも協議し、地域の事情に対応したあり方を検討してまいります。

